

経営力創造委員会

委員長 吉 永 一 範
副委員長 藤 岡 将 弘
委 員 江 夏 徳 次 郎 ・ 川 内 賢 幸 ・ 川 江 真 史
川 越 祐 太 郎 ・ 久 保 隆 之 ・ 下 森 大 也

【基本方針】

都城圏域は南九州の中心に位置し、交通と物流の拠点として長く発展してきました。近年、少子高齢化に伴い生産年齢人口の減少が、地域の発展・会社経営の課題として明るみになってきています。そこで、青年経済人である我々が自己研鑽に努め、さらに深い見識や多様性に適した幅広い視点を持った経営力を学び、社会の情勢や経済についての知識を深め、経営における様々な課題を解決し、利他の精神性で経営を創造する必要があります。

まずは、青年経済人として自利利他の意識を高めるために、これまで発展を遂げている企業が、どのように経営に取り組み、社員が生き生きと働ける職場づくりを行っているのか、そして、地域社会とどのように関わっているのかを調査し、学ぶ機会を提供します。さらに、人に喜びややりがいを与えられる経営を実践するために、自社が抱える課題に向き合い、自らが社会情勢や経済状況を素早く察知する意識を高め、未来を見据えた企業経営について学べる例会を構築します。また、健全な企業経営を実践し、安定した人材雇用を行うことで、地域の活性化に繋がること、更なる企業価値を高めていくことに繋がります。そして、宮崎ブロック協議会会長公式訪問例会では、宮崎ブロック協議会を通じ、日本青年会議所の1年間の運動・事業の内容を知るとともに、県内9 LOMのメンバーとの交流を図ります。また、メンバーの視野を広げるために、18年間に渡り、友好的な交流が続いている国際姉妹青年会議所である北蔚山青年会議所との窓口として積極的な情報交換を行い、お互いの伝統や文化の認識をさらに深められる国際交流の機会を構築します。

青年経済人である私たちが、主体的に経営について学ぶことで、企業の人財が確保され、広い視野をもって国際交流することが、企業も人も育つことに繋がり、人と地域社会の礎となる強さが醸成されることで、都城圏域が明るい豊かな社会になるものと確信します。

【事業計画】

1. 宮崎ブロック協議会会長公式訪問例会の実施
2. 経営力創造例会の実施
3. 全国大会「富山」への参加企画
4. 北蔚山青年会議所との交流窓口
5. 第45宮崎ブロック大会実施への参画
6. 日本本会・九州地区協議会・宮崎ブロック協議会、及び出向者への協力支援
7. 共催事業への協力支援
8. 会員拡大[最重要]